

いきばなし

福田修志

◆登場人物

コンドウ

ハナコ

タロウ

細胞整形の治験者を選ぶ面接会場の待合室。

中央のテーブルを囲むように三人が座っている。

三人は準備されていた服に着替えているが、ハナコだけがお揃いの服の下に、長袖のアンダーを着込んでいます。

ハナコ 結構かかるもんなんですネ。

コンドウ そうネ。

ハナコ あと何があるんですけどっけ？

コンドウ あとは、面接して終わりだと思うよ？

ハナコ 面接……。

コンドウ 普通に話すだけだけど。

ハナコ 何、聞かれるんですか？

コンドウ そんな大したこと聞かれなかったと思うけど。

ハナコ 例えば？

コンドウ どんな生活してますか？とか、どうして応募してきたんですか？とか、そんな感じの。

ハナコ ああ……。

コンドウ なんかね、あんまり関係ないみたいよ？同じこと答えて駄目だった人もいるし。

ハナコ そうなんですか？

コンドウ うん。前の前の時だったかな、面接終わった後、みんなで答え合わせみたいなのするのね。

ハナコ はいはい。

コンドウ 「私、こんな風に答えました」って言ったら、「私もです」ってなって、で、その人は不採用。

ハナコ へへ。

コンドウ 不思議でしょ？

ハナコ 基準ってあるんですかね？

コンドウ どうだろうね。

ハナコ じゃあコンドウさんは、三回とも同じこと答えたんですか？

コンドウ 四回ね。

ハナコ ああ……。

コンドウ でもそこまで教科書通りって感じでもないから。普通に話の流れで聞いていく感じで。

ハナコ ああ。

タロウ (コンドウに) 良いね。ベテランの余裕？

ちらりとタロウを見るハナコとコンドウ。

ハナコ (呟いて) 何組ぐらい、いるんだろ？

コンドウ さあ？

ハナコ 何か書いてましたよね？

コンドウ え、あった？

ハナコ スケジュールに。

コンドウ 本当？

ハナコ えっと……（紙を見て）今日で十組。

コンドウ じゃあ……三十人。

ハナコ 結構いますね。

コンドウ 審査が今日だけってこともないんじゃない？

ハナコ あ、そっか。

コンドウ 三日で九十人。一週間で二百十人。

ハナコ そのうち何人ぐらいが採用なんですかね？

コンドウ どうだろう……。見当もつかない。

ハナコ やっぱり人気あるんですね……。

コンドウ 人気っていうか、魅力ね。あると思う。

ハナコ 私、もうちょっと楽に出来ると考えてたのになあ……。

タロウが突然笑い出す。

タロウを見るハナコとコンドウ。

コンドウ （タロウに）何ですか？

タロウ どうぞどうぞ。

コンドウはタロウに冷たい視線を送るが、タロウは気にせずスマホをいじっている。

ハナコ (コンドウに) 喉、乾きませんか？

コンドウ ああ、いいよ。自分でやるから。

ハナコとコンドウは席を立ち、飲み物を注ぐ。

ハナコ 打率ってどれくらいなんですか？

コンドウ 打率？

ハナコ 四回って言いましたよね？

コンドウ うん。

ハナコ 何回中の四回？

コンドウ ああ、全部。

ハナコ え、十割？

コンドウ 狙った獲物は逃がさない。

ハナコ 凄い……ゴルゴ十三(サーティーン)みたい。

コンドウ なにそれ。

ハナコ　もしくはルパン。
コンドウ　……悪い人しかいないじゃない。
ハナコ　ごめんなさい。そういうつもりじゃ……。
タロウ　悪いことしてるんじゃないの？

タロウの言葉に反応するコンドウ。
タロウはスマホをいじっている。

コンドウ　何ですか？

タロウ　……。

コンドウ　言いたいことがあるなら言えば良いじゃないですか。

ハナコ　コンドウさん。

タロウ　……四千百三十七人。

コンドウ　は？

タロウ　ググってたら出てきたけど？去年の細胞整形治験者の応募者数。
ハナコ　そんなにいるんですか？

タロウ　えっと、年四回実施、それぞれ十人程度採用。

ハナコ　ってことは四十人だから……競争率、百倍？

タロウ　悪いことしなくて四回も出来るもんなの？

コンドウ あのさ、私に言われても知らないんですけど。

ハナコ そうですよね。

タロウ まあ、どっちでも良いけど。足引っ張るのだけは勘弁な。

コンドウ ちよっと。

ハナコ コンドウさん。

タロウはコンドウを無視して部屋から出て行く。

コンドウは、その後ろ姿を目で追う。

コンドウ 何なの？あいつ。

ハナコ ……何でしょうね。

コンドウ 最初から気にくわなかったんだよね、あいつ。

ハナコ 何かですネ……。

コンドウ 普通さ、自己紹介ぐらいするでしょ？普通に。

ハナコ しますよね。

コンドウ 「コンドウです」「ハナコです」「じゃあタロウで」……『じゃあ』って何？『じゃあ』って。
て。

ハナコ まあ気持ちは分かるんですけどね。

コンドウ 分かるの？

ハナコ　ちよつと後ろめたいっていうか……細胞整形する場所にもよるとは思うんですけど、何か悪いことしてるみたいなの、何かそんな感じの。

コンドウ　そりゃね、事情はあると思うよ？でもさ。

ハナコ　社会人としてはですね。

コンドウ　そう。普通はもう少し波風立てないようにすべきだって。

ハナコ　まあ、ああいう人、どこにでもいますから、気にしない方が良いと思いますよ。

コンドウ　……本当、良い人ね。

ハナコ　え？そうですか？

コンドウ　言われない？

ハナコ　まあ……。

コンドウ　でしょ？ハナコさん、人間出来てるもん。

ハナコ　でも私の場合、褒め言葉には聞こえないんですよ。

コンドウ　何で？

ハナコ　何か……逆にコンプレックスっていうか、ワガママが言えないんです。上手に。

コンドウ　……私、そんなつもりで言ったんじゃないからね。

ハナコ　分かってます。

コンドウ　そっか……そうね。

ハナコ　ごめんなさい。

コンドウ　いやいや私こそゴメン。

ハナコ いやいや良いんです。

コンドウ 本当に、そういうんじゃないから。

ハナコ 大丈夫です。

コンドウ ハナコさんは、全然大丈夫だよ？（トイレの方を指して）アレより、全然大丈夫だから。

ハナコ ありがとうございます。

コンドウ 私が選ぶ方の人間だったら、間違いなくハナコさんを選ぶと思うな。良いもん。

ハナコ ……じゃあもし、コンドウさんに決まったら、辞退してくださいます？

コンドウ ……それはちよっと難しいね。

ハナコ ですよ。

タロウが戻ってくる。

コンドウがタロウを見ているが、タロウは無視してスマホをいじる。

ハナコ 手術って、どんな感じなんですか？

コンドウ そうね……。

ハナコ 痛いんですか？

コンドウ やってる時は分かんないよ。麻酔してるから。

ハナコ そっか。

コンドウ 私は特に問題なかったけど、人によるんじゃないかな？

ハナコ ああ。

コンドウ まあ、そのための実験体なわけだしね、私たち。

ハナコ そうですよね……。

コンドウ ……後悔してる？

ハナコ いや、なんか実験体って言われたら、なんだかなって……でもそうですよね。

コンドウ その前にね、さんざん動物では実験してるんだらうけどね。みんながみんな大丈夫ってこともないだらうし。

ハナコ うん……。

コンドウ 逆にそっちの方が心配だよね。私だったら、「そろそろ失敗してくれ」とか思うかも。

ハナコ ええ……。(驚き)

コンドウ あ、そうそう。この間、ネット見てたらね、見つけたの。

ハナコ 何をですか？

コンドウはスマホをいじり始める。

コンドウ 多分、治験者の誰かだと思うんだけど、体験記みたいなもの書いてたのね。

ハナコ そうなんですか？

コンドウ これがさ、なんか凄いの。写真とかないんだけど、顔をやってもらったらしくて、で、拒否反応みたいなのが出たみたいで。

ハナコ あるんですか？そういうの。

コンドウ みたいよ。

ハナコ 自分の細胞使うから、そういうのないんじゃないんですか？

コンドウ でも書いてあったから。

ハナコ 本当に？

コンドウ あれ？消されたのかな？

ハナコ デマじゃないですか？

コンドウ デマ？

ハナコ インスタとかでも見ますよ。「もっと自分の体を大事にしろ」みたいなヤツ。

コンドウ うん、あるね。

ハナコ そういうの書いてる人がやったこともないのに、やったみたいなこと書いてるって、そういう

感じの。

コンドウ まあね。でも被害にあったなら、そういうこと書きそうじゃない？

ハナコ そうですけど……。

コンドウ 100%成功するって、逆に可笑しくないかな？

タロウ ああ、そういうことね。

タロウを見るコンドウとハナコ。

コンドウ ……何が？

タロウ 煽ってるわけだ、不安を。

コンドウ ……可能性の話をしてるだけでしょ？

タロウ ああ、そうですか。

コンドウ は？

タロウ いや俺はさ、こんなにおいしいバイト無いって思ってるからさ、出来ればずっと続いて欲しいんだけどね。金もらって整形してもらって最高でしょ？

コンドウ ……あんた、そんな理由で来てるの？

タロウ 駄目？

コンドウ 全然分かんない。

タロウ 俺から見たら、あんたの方が分かんないんだけど。

コンドウ もっと色々あるでしょ？

タロウ 色々って？

コンドウ 病院では治らない病気だとか、動かなくなった身体をなんとかしたいとか。

タロウ はははは……。

突然笑い出すタロウ。

コンドウ ……何なの？

タロウ いや、切実だなあって思って、笑えてきた。

コンドウ ……最悪。

タロウ あっそ。

コンドウ 悩んだり苦しんだりして、ワラにもすがる思いで来てる人に申し訳ないとか思わないわけ？
タロウ 仕方ないんじゃない？無いんだから。

コンドウ ……ムカつく。

タロウ じゃああなたには、そんな大層な悩みがあんの？

コンドウ 当たり前じゃない。

タロウ へー、何？

コンドウ ……何で言わなきゃいけないの？

タロウ あ、無いんだ。

コンドウ あるっつうの。

タロウ じゃあ言えよ。

コンドウ ……あなたに関係ないでしょ。

タロウ だよね。だから俺のことは、あなたにも関係ない。

コンドウ ……納得いかない。

タロウ してもらおうとも思わないし。

コンドウ マスク取りなさいよ。

タロウ ……は？

コンドウ 風邪じゃないよね？これだけずっといて、咳してるとこ一回も見てないし、何なのそれ？

タロウ 言いがかりじゃねえの？それ。

コンドウ 事実じゃない。

タロウ ……あのさ、もし俺がマスクとって、口の周りに目も当てられないような傷とかあったら、どんな責任とってくれるわけ？

コンドウ そんなことないから、何もとらない。

タロウ 話にならねえ。

コンドウ 何も無いんでしょ？

タロウ うっげ……。

コンドウ 取りなさいよ。

タロウ (わざとらしく) ゴホゴホ。

コンドウは立ち上がる。

ハナコ もうやめましょう。

コンドウとタロウは睨み合っている。

ハナコ 良くないですよ、こういうの。ね、やめましょう。

お互いに顔を背けるコンドウとタロウ。

ハナコ ……お菓子、食べませんか？
コンドウ ありがとう。

タロウはスマホをいじり、コンドウはそっぽ向いて座っている。
ハナコはお菓子を食べながら、ウロウロしている。

ハナコ トランプ！どうですか？トランプ。

ハナコの呼びかけに反応がないコンドウ。
突然、タロウが思い立つように反応する。

タロウ 良いね。
コンドウ は？
ハナコ ですよ。せっかく同じ組になったわけだし、仲良くトランプしましょうよ。
タロウ 賛成。
コンドウ 仲良くなんかなりたくありません。

タロウ (ハナコに) せっかくだから、賭けてやらない？

コンドウ またお金？

タロウ いや、金じゃなくてさ。負けたらとっとと帰るってどう？

ハナコ ……それはちよっと違うと思います。

タロウ でもライバルはさ、一人でも少ない方が良いでしょう？

ハナコ まあ、そうですね…。

コンドウ やろう。

ハナコ え？

コンドウ 何やる？

ハナコ 私、しません。

タロウ ノリ悪…。

ハナコ ノリとかでやることじゃないでしょ？今、ココで三人で決めたら、一生後悔すると思います。

タロウ ……トランプしたい人？

タロウとコンドウは手を挙げる。

タロウ 二対一。はい、やろう。

ハナコ いやです。(拒絶)

コンドウ ハナコさん、多数決。

タロウ じゃあ、神経衰弱な。

コンドウ 駄目、却下。

タロウ は？

コンドウ あんな記憶力だけのゲーム、勝負とは言わない。

タロウ じゃあ何だよ。

コンドウ ババ抜き。

タロウ 却下。

コンドウ 何で。

タロウ 全く賭け事の臭いがしない。

コンドウ 神経衰弱だって同じじゃない。

タロウ ババ抜きと一緒にすんな。

ハナコ (二人を遮って) あのだ！

タロウとコンドウはハナコを見る。

ハナコ やめましようよ。

タロウ 諦め悪いなあ……。

ハナコ 何でトランプで人生決めなきゃいけないんですか？おかしいですよ。

タロウ 重いなあ……もうちょっと軽く考えられないの？

ハナコ 無理です。

コンドウ ハナコさんさあ、神様って信じてる？

ハナコ 運命って言いたいんですか？

コンドウ そんな大げさなものじゃないけど、誰かに選ばれるってのは、そういうもんじゃない？運も実力のうちって言うじゃない。運試しぐらいの気持ちで、ね？

ハナコは考える。

ハナコ ポーカー……。

コンドウ ん？

ハナコ ポーカーでどうですか？

タロウ ……普通の？

ハナコ はい。

コンドウ 普通過ぎない？

ハナコ ポーカー以外、私やりません。

タロウ ……じゃあポーカーで。

ハナコ コンドウさんは？

コンドウ ……ババは？

ハナコ もちろんアリで。

コンドウ 二枚？

タロウ 一枚。

コンドウ 二枚じゃなきや嫌だ。

タロウ じゃ二枚で。

コンドウ オーケー。

ハナコはトランプの束にババを入れて切りはじめる。

タロウ あんた何でそこまでババに拘るの？

コンドウ うるさい。

ハナコはトランプを配り始める。

コンドウ ちょっと。

ハナコ はい？

コンドウ (タロウの場所を指して) 何でココから？

タロウ どこだって良いだろ？

コンドウ どこだって良いなら、私からだって良いでしょ？

タロウ 何だよ、その拘り。

ハナコ やり直します。

ハナコはトランプを回収し、もう一度切る。

ハナコ チェンジ、どうしますか？

タロウ 一回。

コンドウ 駄目、三回。

タロウ 一回。

コンドウ 三回。

ハナコ じゃあ間をとって二回で。

トランプを配るハナコ。それを見る二人。

トランプを配り終えて、始めようとしたところでチャイムが鳴り、アナウンスが聞こえてくる。

音声 お待たせしました。十三番の方、面接室までお願いします。

タロウとハナコは、コンドウを見る。

タロウ 行けよ。

コンドウ ……行くけど……一回全部配り直しね。

タロウ ダメダメ。

コンドウ 何で？

タロウ 勝負って、そういうもんだろ？

コンドウ (トランプの山を指して) じゃあコレ、私が持って行くから。

タロウ おかしいだろ、それ。

コンドウ あんた絶対不正するでしょ？

タロウ お前がやらない保証がどこにあるんだよ。

コンドウ 私はしない。

タロウ 嘘つけ。

ハナコ 配り直しましょう。ね、公平に。

コンドウ だよね。

コンドウは手札を山に戻す。

コンドウ では、お先に。

ハナコ 行ってらっしゃい。

コンドウは部屋から出て行く。

タロウは山に戻したコンドウの手札を確認する。

タロウ

あいつ……。

ハナコは自分の手札を山に戻し、タロウに手を差し出す。

タロウは手元のトランプをハナコに渡す。

タロウ

あんたさ、良い人だよな。

ハナコ

……どうも。

タロウ

でもさ、良い人過ぎるよな。

ハナコ

そうですか？

タロウ

何であいつの言うこと信じられるの？

ハナコ

何ででしょうね……。

タロウ

あいつ怪しくない？

ハナコ

……怪しくはないと思いますけど。

タロウはハナコに近づく。

それを見て、ハナコはタロウから離れる。

ハナコ 来ないで下さい。

タロウ ……え？何？

ハナコ 大声出しますよ。

タロウ ああ、そういうこと？……しねえよ。

ハナコ 来ないで下さい。

タロウ ……じゃあそのままの位置で顔を動かさずに、その天井を見てみるよ。

ハナコはタロウに言われた場所を見る。

タロウ カメラあるだろ？

ハナコ ……ありました。

タロウ 監視されてんだよ。俺たち。

ハナコ え？何で？

タロウ ま、座ろうか。

タロウとハナコは席につく。

タロウ 理由は色々あるだろうね。面接で見えないモノを見るためとか、例えば、あっちの面接はフェ

イクで、こっちの方が本物とかね。

慌ててトランプをテーブルの上に置くハナコ。

タロウ　でね、こっからは俺の想像なんだけど、あのコンドウとかいう女、面接官じゃないのかな？

ハナコ　……それはちよつと……。

タロウ　絶対にない？

ハナコ　……いえ。

タロウ　各部屋に一人、面接官を入れて、表の面接では見えない裏の顔を見ようとテストしてる。

ハナコ　ありますよね、そういうの。

タロウ　うん。さっき二人で話してた時、やたら不安にさせるようなことばかり言ってさ、絶対そうだよ。

ハナコ　でもあの人面接官だとして、じゃあどうすれば良いんですか？

タロウ　次、俺の番だから、あいつと二人になるよね？

ハナコ　なります。

タロウ　そしたら多分、「何を話してたの」って聞いてくると思う。

ハナコ　無視したら良いんですか？

タロウ　それだとすぐバレるから、適当に話を合わせて、相づちを打てば良い。それがベストだと思う。

ハナコ 分かりました。

タロウ うん。

ハナコ でも……。

タロウ ん？

ハナコ いや……。

タロウ え、何？言って？

ハナコ ……どうしてそんなこと私に教えてくれるんですか？

タロウ ……まあ、動機が不純だからね、俺。やっぱり、俺なんかより、あんたの方がやるべきだと思うから。

ハナコ やっぱり……お金なんですか？

タロウ ああ、いや……まあそうだね。悪いけど。

ハナコ ……。

タロウ 軽蔑した？

ハナコ ……良い人過ぎます。

タロウ は？

ハナコ だって良い人じゃないですか。

タロウ そう？初めて言われた。

ハナコ そんなことないでしょ。

タロウ いや、慣れないねえ、その言葉。真逆だもん。

ハナコ　じゃあ、今日から良い人です。

タロウ　ああ駄目。むず痒い。終わり終わり。

ハナコ　何か飲みます？

タロウ　あ、うん。何か甘いの。

ハナコ　カルピス？

タロウ　あ、うん。

ハナコは席を立ち、飲み物を準備する。

その様子をしばらく見ているタロウ。

タロウ　ハナコさんってさ、何してる人？

ハナコ　え？

タロウ　そういうの教えてくれない感じ？

ハナコ　私なんかの話、気になりますか？

タロウ　分かった。じゃあ当てよっか。……平日の昼間に来れるってことはさ……でも自営業って感じじゃないよね。

ハナコ　そう見えます？

タロウ　普通に働いてるっぽい。

ハナコ　まあ、働いてますね。普通に。

タロウ 分かった。外資系。

ハナコ ……お世辞にしては、上手すぎますよ。

タロウ そう？

ハナコ そんな大層な仕事じゃないです。

タロウ じゃあ……事務仕事でしょ？

ハナコ ……じゃないですね。

タロウ え、それ難しい。

ハナコ 当てなくて良いですよ。

タロウ ヒント。

ハナコ ヒント？……屋内。

タロウ ……それ、もの凄く広いんだけど。

ハナコ もういいですって。

タロウ いや、俄然やる気が出てきた。ん、

ハナコ タロウさんは、何してる人ですか？

タロウ 俺？何っぼい？

ハナコ ん、自由な仕事っぼい雰囲気です。

タロウ まあ大正解だね。

ハナコ 自由業？

タロウ フリーター！。

ハナコ ああ……。

タロウ まんますぎて笑えるっしょ。

ハナコ そんなことないです。

タロウ なんとか食えてはいるけどさ、三十過ぎた男が未だにフリーターだよ？笑えるっしょ？

ハナコ 笑うとか、そんな……。

タロウ いいよ、笑ってよ。職ナシ、金ナシ、女ナシ。三冠王だからね。

ハナコ またまた。

タロウ 本当だって。

ハナコ 彼女ナシってことはないでしょ。

タロウ いやいやないってマジで。

ハナコ 「今は」でしょ？

タロウ 「今も」いない。

ハナコ さすがにそれは信じられません。

タロウ いやいやハナコさん。世の中の女はそんなもんですよ。俺のスペックじゃ寄ってこないんだって。

ハナコ 出会いの問題じゃないですか？

タロウ 俺がどれだけ合コンしたと思う？

ハナコ してるっばい。

タロウ でも連戦連敗。……定職ないとき、彼女も出来ない時代なんだよね。

ハナコ そうなんですかね……。
タロウ 好きでフリーターやってるわけじゃないのにね……。世知辛い世の中だよ。
ハナコ 世知辛いですよね……。

タロウとハナコは飲み物を口にする。

タロウ 雑貨屋だ。
ハナコ ブー。
タロウ 花屋。
ハナコ ブー。
タロウ 服屋。
ハナコ 「屋」は付きません。
タロウ マジで？無理ゲーじゃね？コレ。
ハナコ ははは。

必死で考えるタロウ。

ハナコ ……タロウさんって、本当にお金だけなんですか？
タロウ どういうこと？

ハナコ 本当はどこか治したいとことかないんですか？
タロウ ……まあだいたい事情はあるもんだよね。
ハナコ やっぱりあるんですか？
タロウ ないよ。

チャイムが鳴り、アナウンスが聞こえてくる。

音声 お待たせしました。十四番の方、面接室までお願いします。

立ち上がるタロウ。

タロウ 絶対当てるからね。
ハナコ はい。
タロウ あ、さっきの。
ハナコ ……さっき？
タロウ 戻ってきたら？
ハナコ 適当に話を合わせて、相槌を打つ。
タロウ オーケー。

タロウは出て行く。

ハナコはタロウに手を振り、一人になるとカメラを見つめる。

やがてハナコは立ち上がり、考え事をしながらウロウロと歩き出す。

そこへコンドウが戻ってくる。

コンドウ　ただいま。

ハナコ　おかえりなさい。

コンドウ　ああ、終わった。

ハナコ　緊張しました？

コンドウ　緊張はもうないかな。五回目だし、慣れてるから。

ハナコ　いつも通りな感じですか？

コンドウ　まあ、慣れてるからね。

ハナコ　ですね。

コンドウ　でも毎回同じ質問ってのも、どうかと思うよね。

ハナコ　全く同じ？

コンドウ　うん。常連っての分かってるだろうからさ、それなりの質問すれば良いのにね。

ハナコ　まあ、マニュアルとか、そういうことなんですかね？

コンドウ　どっちにしてもバカには違いがないよ。

ハナコ　確かに。

コンドウ ……こっちはどうだった？

ハナコ こっち？

コンドウ こっちのバカには何かされなかった？

ハナコ そういふのは全然。

コンドウ 本当に？

ハナコ はい。普通に話してました。

コンドウ 何か聞かれた？

ハナコ まあ、色々と……。

コンドウ デリカシーのない男だね。放っとけての。

ハナコ そんな深い話はしてないですよ。

コンドウ じゃあ何の話？

ハナコ ……コンドウさんが、面接官だって言ってました。

コンドウ 何それ？

ハナコ あそこに、カメラあるの知ってました？

コンドウはハナコが示す方を見る。

コンドウ え、嘘……。

ハナコ 監視されてるみたいです。私たち。

コンドウ それで私が面接官だった？

ハナコ はい。

コンドウ どれだけバカなの、あの男……。 (ハナコに) 信じてないよね？

ハナコ まさか。

コンドウ だよ。 100%無いからね。

ハナコ もちろんです。

コンドウ 私、そんな嘘がつけるほど器用な人間じゃないからね。

ハナコ はい。

コンドウ あいつ、そこまでして私を貶めたいか……。

ハナコ 私、何か怖いです。

コンドウ ？

ハナコ 何か、根掘り葉掘り聞いてくるんですよ。仕事何してるの？とか。

コンドウ そういうタイプの男だわ、アレは。

ハナコ フリーターやってるみたいなんですけど。

コンドウ ああ、ぼいわ。

ハナコ 何でなんだろう、私……。 前の彼氏にもストーカーみたいなことされたりして。

コンドウ そうなの？

ハナコ 私が悪いからしょうがないんですけど……。

コンドウ ハナコさんのせいじゃない。そんなこと考えるヤツが悪いんだから。

ハナコ　でも……。

コンドウ　ああいう男はね。それしか脳がないただのバカなの。

ハナコ　そうなんですかね……。

コンドウ　だってハナコさんが何かしたわけじゃないでしょ？

ハナコ　でも何回も続いたら、私に原因があるんじゃないかって思いませんか？

コンドウ　そんなこと言ったらさ、私なんか欠陥だらけだよ？私が結婚できないのは私だけのせい？そうじゃない。忙しくて出会えない、出会ってもデートする時間が無い、私以外の原因が一杯だもん。

ハナコ　コンドウさんみたいに考えられたら良いんですけど、私には無理です。

コンドウ　う〜ん……人が良いっていうか、損な性格してるね。

ハナコ　ごめんなさい……。

コンドウ　……まあさ、とにかくあいつには気を付けよう。私も出来る限りフォローするから、二人きりにならないように、ね？

ハナコ　そうですね。

コンドウ　まあカメラがあるなら、さすがに変なこととはしないだろうけど。

ハナコ　私、コンドウさんと同じ組でよかったです。

コンドウ　なかなかいないよ？こんなお節介な人間。

ハナコ　はい。

コンドウはテーブルの上のトランプを取り、目当てのカードを探し始める。

ハナコ カメラ……何であるんですかね？

コンドウ 何だろうね。

ハナコ やっぱリアレですかね？素行が悪い人かどうかを見てるんですかね？

コンドウは、そっとトランプをテーブルの上に戻す。

コンドウ 趣味悪いよね、ああいうの。

ハナコ そうですね。少なくとも気持ちいいものじゃないですよね。

コンドウ 例えば今さ、ジュースかなんかこぼしてさ、洋服着替えなきゃみたいな流れになって、女同士だから良いかってなってたら、タダ見なわけでしょ？

ハナコ それちよっとした犯罪ですよね。

コンドウ 犯罪よ。録画とかされてネットとかに上げられたら大変よ？

ハナコ そこまでされたら訴えて良いと思いますけど……。

コンドウ でもホラ、こっちは向こうに頭が上がらない立場でしょ？そういうのを見越して話してくるんじゃないの？

ハナコ それって立派な脅しですよ。

コンドウ まあ、そうだね。そっか、それを交換材料にして持ちかければ良いだけか。

ハナコ　　そういうことです。

コンドウ　……ハナコさん、意外と頭が良いね。

ハナコ　　意外ですか？

コンドウ　顔に似合わずっていうか、変な意味じゃなくてね、良い人だけじゃないんだって、ちょっと意外。

ハナコ　　やっぱり私、誤解されてること多いですよ……。

コンドウ　誤解っていうか、第一印象？真面目で良い人だから、しょうがないんじゃない？

ハナコ　　まあ……だいたい前に諦めてますけど。

コンドウ　私はそうじゃないけどさ、偏見で見てる人って結構多いもんね。

ハナコ　　そうなんですよね。

コンドウは再びトランプを手に取り、目当てのカードを探し始める。

コンドウ　私はさあ、彼女っていうか、彼っていうか、この人も偏見で見られてると思うのね。

コンドウはババのカードをテーブルに出す。

ハナコ　　ジョーカー？

コンドウ　そう。ポーカーの時は「ジョーカー」、ババ抜きの際は「ババ」と呼ばれ蔑まれているこの可

哀想なカード。

ハナコ ああ……確かに。

コンドウ ポーカーの時はさ、みんな有り難がって求めてるのに、ババ抜きになると途端に嫌いになるでしょ？

ハナコ そうですね……。

コンドウ あんなにチャホヤしてたのに掌を返して嫌いになるなんて何なの？この子が何かした？

ハナコ いや……。

コンドウ だいたいさ、みんなこの子のこと何にも知らないでしょ？知ってる？

ハナコ 知らないです。

コンドウ ジョーカーってのはね、おどけた顔したお茶目さん。宮廷道化師のジェスターさんなの。

ハナコ へへ。

コンドウ じゃあババ抜きは、何で「ババ」なのか知ってる？

ハナコ ……姨捨山から取ったとか？

コンドウ ……何でそこで一気にジャパンなゲームになるのさ。

ハナコ ババ抜きって日本発祥じゃないんですか？

コンドウ ノンノンノン。正しくは「オールド・メイド」ってゲーム。

ハナコ オールド・メイド？

コンドウ 適齢期を過ぎた女。

ハナコ え？だから相手がいなくて？

コンドウ そう。ふざけたゲームでしょ？

ハナコ そう言われると酷いですね。

コンドウ だから、ポーカーの時は二枚入れなきゃ駄目なの。ペア。二枚のジョーカーはペアになってないと駄目なの。

ハナコ 凄く納得しました。

コンドウ 一人ぼっちなんて可哀想。この子には幸せになって欲しいのよ。

ハナコ でも……今の話だと、女の子と女の子がペアになりませんか？

コンドウ ……ハナコさんは、そういう形の愛を否定すると？

ハナコ いや、否定はしませんけど、それで良いのになって。

コンドウ 今どき珍しい話じゃないと思うけど？

ハナコは、コンドウから少し離れる。

コンドウ 何で離れたの？

ハナコ 離れてませんよ？

コンドウ 今、明らかにスツと離れたでしょ？

ハナコ 私……ナシですからね？

コンドウ ……一回ぐらい良いじゃない。

ハナコはコンドウから大きく離れる。

ハナコ いやいやいや、ないですよ。一回も二回もないです。

コンドウ ウソ……冗談だから。

ハナコ ……。

コンドウ 真に受けすぎ。私もそういうのナシだし。

チャイムが鳴り、アナウンスが聞こえてくる。

音声 お待たせしました。十五番の方、面接室までお願いします。

ハナコはコンドウを警戒しながらドアの近くまで移動する。

ハナコ 行ってきます。

コンドウ 頑張っ。

ハナコは出て行く。

コンドウは、鼻歌を歌いながらババのカードとランプの束を取り、カメラの下に移動する。死角になっているのを確認した後、ババのカードはお尻のポケットの中に入れ、再び鼻歌を

歌いトランプを切りながら戻っていく。

タロウが戻ってくる。鼻歌をやめるハナコ。

タロウ イカサマの準備終了？

コンドウ 切ってたただけだけど。

タロウ あ、そ。

コンドウはトランプを切り、テーブルに置く。

タロウ 俺、切っても良い？

コンドウ ……どうぞ。

タロウ 何か都合悪いとか？

コンドウ 何も。

タロウはトランプを手に取り、念入りに切る。

コンドウはそれを冷たい目で見ている。

コンドウ あんたさ、バイト感覚でよくやれるよね。

タロウ は？

コンドウ どこも悪いわけじゃないんでしょ？

タロウ ……クドいよ？

コンドウ いや、普通に考えてさ、どこをいじるわけ？それが分かんないんだけど。

タロウ どこでも。

コンドウ ……。

タロウ 好きなどこそどうぞ。その代わりお金下さい。はい終了。

コンドウ 全然、分かんない。

タロウ 分かんなくて良いって。

コンドウ じゃあさ、例えば鼻が凄く高くなったりだとか、耳が凄く大きくなったりだとか、そんなのも良いわけ？

タロウ 良いんじゃない？穴が塞がらないなら、困らないっしょ。

コンドウ ……変だよ？普通に。

タロウ あのさ、じゃあ逆はどうなの？あんたの顔がある日突然、美人女優みたいになったら、それはオツケーなわけ？

コンドウ 私は女優にはなりたくない。

タロウ じゃあ別に何でも良いよ。美人アナウンサーでも、アイドルでも何でも良いからさ、そんな全

然別人の顔になるのはオツケーなの？

コンドウ カワイくなることに害はないでしょ。

タロウ じゃあブサイクでも害ナシじゃね？それとも何？ブサイクは迷惑って言うの？

コンドウ それは話が違うでしょ。周りがどうこうじゃなくて、自分の問題じゃない？

タロウ うん。だから俺が良いなら良いって話。以上。

コンドウ ……納得できない。

タロウ 終了。

コンドウ ……ムカつく。

タロウ は？

コンドウ あんたみたいなの一番ムカつく。

タロウ あ、そ。

コンドウ そう、それ。その態度。

タロウ は？

コンドウ ちょっとでも良い点獲れるようにみんな頑張ってるのに、一人だけ頑張らなくて勝った気でいて。何なのあんた？

タロウ 勝つかと負けるとか、バカじゃね？

コンドウ そういうのやめなさいよ！

タロウ (溜息)

コンドウ あんたさ、鬩ったことないでしょ？スタートラインに立ったことすらないから、そんな適当な生き方しか出来ないのよ。

タロウ ……何が分かるの？適当なこと言うのやめてくれない？

コンドウ (笑って) 凶星……。

タロウ ふざけんな。

コンドウ ……。

タロウ 自分の考え他人に押しつけて笑ってんじゃねえよ。

タロウはスマホをいじり始める。

コンドウは立ち上がり飲み物を取りに行き、グラスに注ぐと一気に飲み干す。
しばらく何かを考えた後、コンドウはタロウに向かい直す。

コンドウ フリーターやってんだって？

タロウ ……。

コンドウ ハナコさんから聞いたんだけど。

タロウ ……。

タロウはコンドウをチラリと見て、再びスマホをいじり始める。

コンドウ 何のバイトを……。

タロウ (遮って) 話す気ねえから。

コンドウ ……。

タロウ 静かにしててくれませんか？

コンドウ ……あんたさ、お金欲しいんだよね？
タロウ ……。
コンドウ 交渉しない？

タロウはスマホを触る手を止め、コンドウを見る。

コンドウ バイト、何してるの？
タロウ 交渉って何？
コンドウ バイト。何してるのか教えて？
タロウ 言ったら教える。
コンドウ 私の質問が先。バイトは何？

タロウはしばらく考える。

タロウ ……誰にでも出来る簡単なバイト。
コンドウ ……いくらもらってるの？
タロウ 早く言えよ。
コンドウ いくら？
タロウ 約束守れ。

コンドウ ……トランプでさ、負けた人は辞退するって決めたでしょ？
タロウ だから何？
コンドウ 私、負けたくないの。
タロウ 話、逸らすなよ。
コンドウ ハナコさんを負けさせない？

ようやく理解したタロウは何度も頷く。

タロウ (自分を指して) 買収ってこと？
コンドウ まあ、簡単に言うтそうね。
タロウ ……俺が乗ると思う？
コンドウ うん。お金が欲しいんでしょ？
タロウ 約束だけして裏切るとか思わないわけ？
コンドウ それはないと思う。
タロウ 何で？
コンドウ 確実に手に入る方法だから。

タロウはしばらく考える。

タロウ いくら？

コンドウ 交渉成立？

タロウ いくら？

コンドウ ……この半額。

タロウ 十五？

コンドウ 確実に手に入るなら、それぐらいでしょ。

タロウ いや、最低三十だろ？

コンドウ 同額はない。私が確実に採用されるって確約はないからね。

タロウ 半額はない。

コンドウ じゃあ、あの女追い出して、あんたまで辞退してくれたら三十出すよ。

タロウ それ五十だろ？

コンドウ 三十。

タロウ ……振り込み？

コンドウ 現金。

タロウ ……いつ？

コンドウ トランプの後。ここで。

タロウはコンドウを見る。

タロウ　　いいよ。
コンドウ　交渉成立。

コンドウはタロウに握手を求める。
それに答えないタロウ。

タロウ　　で、どうやるの？
コンドウ　ババ持っていれば、負けないでしょ？
タロウ　　なるほどね。

タロウはトランプを手に取り、ババのカードを探す。

コンドウ　　ないよ、そこには。
タロウ　　は？
コンドウ　　私が持ってるから。
タロウ　　……どんだけズルしてんだよ。

コンドウはお尻のポケットから一枚カードを取り、タロウに握手を求める。
タロウは握手をしながらカードを受け取り、お尻のポケットに入れる。

タロウ ……あんた、相当なクズだ。

コンドウ あんたに言われたくないんだけど。

タロウ いや、あんたには負ける。

コンドウ そりやどうも。

タロウ あの格好見て、良く言えるわ。

コンドウ ああ……変な長袖着てるもんね。

タロウ 許可取らないと、ああいう格好出来ないっしょ？

コンドウ かもね……で？

タロウ ……。

コンドウ 二度と会わない人に同情とか、そういう自己満には興味ないから。

タロウ ……あんたさ、そこまでやって何を求めてんの？

コンドウ ……良いじゃない、別に。

タロウ ここまでやるからにはさ……。

コンドウ あんたには理解出来ないと思う。

タロウ 別に良いから。

コンドウ ……新しい自分。

タロウ それだけ？

コンドウ そう。

タロウ ……四回とも？

コンドウ そう。

タロウ どこを？顔じゃないよね？

コンドウ ……。

タロウ え？顔やってこれ？

コンドウ ……あんた本当失礼だね？

タロウ いやいやないよ。顔やってコレだったら、元はどんなだったんだって話じゃねえの？っていう

かき、あとどこをやってないわけ？

コンドウ あんたみたいなのは一生分からないよ。大好きなはずの自分の親を一生恨み続けるしか出来ない子ども気持ちなんて、分かるはずないでしょ？

ドアが開き、ハナコが戻ってくる。

ハナコ ただいま。

コンドウ おかえり。どうだった？

ハナコ メツチャ緊張しました。

コンドウ そっかそっか。

ハナコ なんか嬉しそうですね。

コンドウ そんなことないと思う。

ハナコ 緊張しましたけど、上手くいったと思いますよ？面接官も結構頷いてくれましたから。

コンドウ ああ、そう。上手くいくと良いね。

ハナコ なんか嫌な感じだな……。

コンドウ そんなことないよ。同じ目的を持った同志でしょ？

ハナコ そうですよ。戦友ですよ？

コンドウ 若干一名、違うの混ざってるけど。

タロウは席を立つ。

コンドウ どこ行くの？

タロウ トイレ。

タロウは出て行く。

ハナコは飲み物を準備しようとして手を止める。

ハナコ 実際……タロウさんが負けるのが一番良いですよ？

コンドウ 理由がアホだからね。

ハナコ そういうの、きっと神様も見てますよね？

コンドウ どうか？意外とその辺クールだからね。

ハナコ 見えますよ。

コンドウ ……ハナコさんはさ、どこ変えたいの？

ハナコ ……全部です。

コンドウ 全部？

ハナコ はい。

コンドウ もったいない。

ハナコ そうですか？

コンドウ そのままでも良いセン行ってると思うよ？

ハナコ 私から見たら、そうじゃないですか。

コンドウ まあ、そうだよね。

ハナコ ……全部変えて、私を知らない街に住みたいんです。

コンドウ ……ホラ。そんなに辛気くさい顔してたら、神様も寄ってこないよ？

ハナコ そうですね……。

コンドウ しようがないなあ……絶対に勝てる方法教えようか？

ハナコ あるんですか？

コンドウ 負けると思わないこと。

ハナコ ……。

コンドウ 大事よ？

タロウが戻ってくる。

それを見て、ハナコは飲み物を注ぎ始める。

その際にコンドウはタロウに席を指示する。

タロウは指示された席に疑問を投げかけるが、コンドウがカメラの存在を促すと理解し、コンドウとタロウはカメラから死角になる位置に座る。

ハナコが飲み物を持って戻ってくる。

コンドウ　さて、やりますか。

ハナコ　もうですか？

コンドウ　こういうのはさ、早めに終わらせた方が良いつて。(タロウに) ね？

タロウ　……やめよっか。

コンドウ　は？

タロウ　やっぱ、こういうので決めるのどうかと思うんだよね。

コンドウ　何言ってるの？今更。

タロウ　やめよう。(ハナコに) ね？

ハナコ　……。

タロウ　(ハナコに) やめたいでしょ？

ハナコ　……。

タロウ　違う？

ハナコ ……今更それは……どうかと思います。

タロウ 嫌なんじゃないの？

ハナコ 嫌でしたけど……もう決まったことですし。

コンドウ そう。決まったことだから、やりましょう。

タロウ (ハナコに) 無理しない方が良くないんじゃない？

コンドウ しつこい……。

ハナコ 変わりたいんです。私。

タロウ ……あっそ。

タロウはトランプを手に取り、ハナコに差し出す。

タロウ ほい。

ハナコはタロウからトランプを受け取り、切り始める。

コンドウとタロウは目が合い、タロウはその視線を外す。

コンドウ 恨みっこナシね。

タロウ もちろん。

コンドウ 勝っても負けても、グダグダ言わない。負けたら黙ってココを出て行く。オッケー？

タロウ 俺じゃないし。

ハナコ じゃあ……配ります。

ハナコはトランプを配る。全部を配り終えたところでそれぞれがカードを手にして、コンドウとタロウはババのカードと入れ替える。

ハナコ うくん……。

コンドウ チェンジ十回だけ？

タロウ 二回。

コンドウ そっかそっか。

ハナコ 十回ぐらい換えたいですけどね……。

コンドウ 誰からする？

タロウ レディーファーストで。

コンドウ じゃあ……ハナコさん、どうぞ。

それぞれカードを交換していく。

ハナコ うくん……。

コンドウ 何枚換えたかで、だいたい分かるよね。

タロウ　へー凄いな。
コンドウ　わざわざ負けに行く人なんていないわけだからさ、大事なカードは手放せないもんでしょ。
タロウ　でもその逆ってこともあるよな。何を考えてるか何て、最後まで誰にも分からないし。
コンドウ　運試しだから。楽しましょ。

カード交換が二巡する。

コンドウ　終わった？じゃあ、オープン。私から。
タロウ　よし来い。

ハナコ　あの……もう一回換えませんか？

コンドウ　もう一回？

ハナコ　お願いします。あと一回だけ。

コンドウ　私は良いけど……（タロウに）どうする？

タロウ　二回。

コンドウ　（ハナコに）だって。

ハナコ　……。

コンドウ　みんな一緒だから、ね？

ハナコ　（頷く）

コンドウ　じゃあ私。スリーカード。（タロウに）あんたは？

コンドウを見るタロウ。

タロウ スリーカード。

コンドウ ハナコさんは？

ハナコ ……ブタです。

コンドウ あちゃあ…フラッシュ狙ったんだ…。

ハナコ ……。

コンドウ 勝負に出て負けたって感じかあ…。

ハナコ ……。

コンドウ しょうがないね。可哀想だけど、ルールだから。

ハナコ ……。

コンドウ ごめんね…。

ハナコ 何回勝負とか決めてなかったですよ？

冷めた目でハナコを見つめるコンドウ。

コンドウ でも普通、一回だよ。

ハナコ 決めてなかったじゃないですか。

コンドウ ……往生際が悪いなあ。

ハナコ だっておかしいですよ。二人にジョーカーがあって私になくて、絶対おかしいですよ。

コンドウ そんなこと言ってもね。「運」だから。

ハナコ お願いします。もう一回やらせてください。

コンドウ こういのはさ……。

ハナコ 三回勝負にしましょう。ね？

ハナコがランプをまとめようとしたところで、コンドウがテーブルの上にあるランプを撒き散らす。

コンドウ 駄目だよ。

散らばったランプをかき集めるハナコ。

コンドウ やめて、そういうの。

必死にかき集めるハナコ。

コンドウ やめなつて。

地面に膝をついた格好でいるハナコ。

ハナコ 何で私が辞退しなきゃいけないんですか？

コンドウ やめようよ、そういうの。

ハナコ だって二人とも本当は必要ないでしょう？そうでしょう？

コンドウ そんなことないよ。必要だから来てるんじゃない。

ハナコ じゃあどうして細胞整形なんかするんですか？何のためにするのか言ってみて下さいよ。

コンドウ やめよう？

ハナコ 答えられないんですよね？本当は大した理由なくて、つまらない目的のためにするんでしょう？私にはありますよ？あなたたちとは違って、ちゃんと理由があって、私には今すぐに必要なんです。どうせ二人ともつまらない理由なんでしょ？コンドウさん、結婚のことメツチャ拘ってたじゃないですか。ちょっと綺麗になりたいとか、若返りたいとか、今すぐ必要なことじゃないですよ？タロウさんだって、お金が必要なら、私があればですよ。貰えれば良いんでしょ？細胞整形するところなんてどこもないんでしょ？いくら欲しいんですか？いくら貰えたら許してくれるんですか？こんなつまらないゲームなんかで決めないで、私の代わりに辞退して下さいよ。

ハナコは札束をタロウに突き出すが、タロウは冷たい目でハナコを見ている。

ハナコ ……何で出来ないんですか？どうして「はい」って言って出来ないんですか？何でみんな私のこと助けてくれないんですか？私……。

タロウ ……。

ハナコ ……私、子どもが産まれないんですよ？訳が、分からないうちに病気になって、「気づくのが遅かったですね」って言われて、私のせい、じゃないのに、何で私ばかり、こんな目に遭わなきゃいけないんですか？何で私なんですか？私じゃなくて良いじゃないですか。

コンドウ じゃあ何でやるって言ったの？

ハナコ 断れなくしたのは、あなたたちじゃないですか？二人で寄ってたかって断れなくして、そうしたのはあなたたちでしょ？

コンドウ でも選んだのはあんただよね？

ハナコ ……。

コンドウ 自信があったんじゃないの？だからポーカーにしたんでしょ？

ハナコ ……辞退して下さい。お願いします。私には時間が無いんです。今じゃなきや駄目なんです。お願いします。お願いします。

コンドウ 最悪……。

ハナコ ……。

コンドウ 私さあ、最初その格好見た時に同情したんだよね。火傷かなんかしてるのかなとか、可哀想だなあって。

ハナコ ……。

コンドウ でも結局それ全部仕掛けだったわけでしょう？ちよつとでも可哀想に見られて気を引こうっていう甘えた考えだよな？バカにし過ぎじゃない？

ハナコ 違います。違うんです……。

コンドウ ……。

ハナコ タロウさんなら信じてくれますよね？私になるべきだって言ってくれましたよね？

タロウ ……。

ハナコ 言ったじゃないですか！

タロウ ……。

ハナコ 何で何も言ってくれないんですか？（お金を突き出して）ホラ、これ全部良いですから。もらってくださいよ。

コンドウ 見苦しいよ。あんた。

ハナコ （タロウに）ほら。

コンドウ 甘えるなって言ってるの。

ハナコ ……。

コンドウは立ち上がり、ドアを開ける。

コンドウ 退場。お疲れさま。

ハナコは、じっと下を見ている。

コンドウ そうやってしがみついて、これまでに何とか耐えたのかもしれないけどさ。なんともならないから。

ハナコは、じっと下を見ている。

コンドウ 退場。

じっと下を見て動かないハナコ。

タロウ はい、終了。

コンドウ は？

タロウ 終わり。もう終わりです。

コンドウ あんた何言ってるの？

タロウ 終わりです。

コンドウ (遮って) うるさいって！

タロウに何も言わせないように必死で遮るコンドウ。

タロウ ……面接を終了します。

ハナコ ……。

コンドウ は？

タロウ お二人の人となりは、じゅうぶん分かりましたから、ただ今をもって面接を終了します。お疲れさまでした。

コンドウ いやちょっと待って。

タロウ 何か？

コンドウ いや、おかしいでしょ、それ。

タロウ 誰にでも出来る簡単なアルバイトです。

コンドウ ……おかしいって。

タロウはカメラに向かってバツのサインを送る。

チャイムが鳴り、アナウンスが聞こえてくる。

音声 長時間、お疲れさまでした。お二人とも荷物をまとめてお帰り下さい。合否は後日こちらから

連絡します。

カメラを見つめるコンドウ。気が抜けて座り込むハナコ。

タロウ 次の面接がありますので、なるべく早めにお願ひしますね。
コンドウ ……何なのそれ。

タロウ お帰り下さい。

コンドウ そういうのさ、よくないよ。冗談にも、ほどがあるんじゃないかな？

タロウ そうですね。こういうことが何度も続くのはよくないですね、コンドウさん。

コンドウ ……何が？

タロウ 帰りませんか？

コンドウ 何で私が帰らなきゃならないの？

タロウ ……これまであなたと同じ組になった人が、偶然みんな辞退してるんですね。

コンドウ ……。

タロウ すごい偶然だ。不思議だなー。

コンドウ 私は…知らないよ？そんなの。

ハナコ ……何をしたんですか？

コンドウ 知らないって。

ハナコ ズルしてたんですか？

コンドウ ……。

ハナコ そうやって毎回他人の気持ちを踏みにじって来たんですか？

コンドウ そんなことしてないけど…。

ハナコ　してるじゃないですか！

コンドウ　……。

ハナコ　四回も変えて……一回でも人生変わるのに、何も変わってないじゃないですか。

コンドウ　……変わらんんだから、しょうがないじゃない。

タロウ　弊社としては、信頼が出来る方とやっていきたいと思っています。お引き取りを。

コンドウ　……。

タロウ　今までの事は見逃してやるって言ってんの。早く行けよ。

悔しくてタロウを睨み付けるコンドウ。

コンドウ　あんたさ、楽しいの？こんなことして楽しいわけ？

タロウ　……あんた仕事やって楽しいと思っただことある？

コンドウ　……。

タロウ　ま、どうせバイトだからね。

コンドウは荷物を取ってドアから出て行く。

タロウ　（ハナコに）お疲れさまでした。

ハナコ　あの……ありがとうございます。

タロウ 何が？

ハナコ いや、だって……助けてくれたんですよ。

タロウ そうかな？

ハナコ 私……もう駄目だって思ってた。でも絶対諦めきれなくて……。本当にありがとうございました。

タロウ 誤解されてるみたいですけど、僕、あなたが向こうの会場で話したことも聞いてますからね？

ハナコ ……。

タロウ 親に虐待されたんですって？

ハナコ ……。

タロウ どっちが本当のあなたですか？

ハナコ あれは……。

タロウ 何度か、やめさせようと思いましたよね？何で変わろうとしたんですか？

ハナコはタロウに向かって突然叫び出す。

ハナコ ああああああ！あああああ！あああああ！

驚きつつも、それを見ているタロウ。

ハナコは一通り叫んだ後、真顔になる。

ハナコ　また、忘れられませんでした。お世話になりました。

ハナコはドアから出て行く。タロウは、それを見届けてドアを閉め、そのまま立ちつくす。

タロウ　ああ、くそっ。

しばらく立ち尽くした後、タロウは飲み物置き場を片付けて、テーブルを拭き、散らかったトランプを集め、次の面接の準備をする。

ふと、ジョーカーのカードを手にしてじっと見つめる。

しばらくして、チャイムが鳴り、アナウンスが聞こえてくる。

音声　三十分あるので、しばらく休憩して下さい。

タロウはカメラに向かって「OK」のサインを出して、笑顔で返し、部屋にあるものをトレイに載せてドアから出て行く。

(おわり)